大佐ダム

1. ダム概要

1.1 概要

小坂部川は、出水の都度農地、農用施設、農作物等に多大の被害をもたらす河川である。この根本的対策として、小坂部川上流新見市大佐上刑部地先に防災ダムとして大佐ダムが築造された。同時に、新見市を中心として展開する畑地へのかんがい、土地改良施設の管理用電力を供給する自家用発電の目的も共用している。大佐ダムは昭和57年に竣工した。

1.2 ダム名: 大佐ダム

1.3 河川名

一級河川高梁川水系小坂部川

1.4 位置

左岸:岡山県阿哲郡大佐町上刑部字紅岩

右岸:岡山県阿哲郡大佐町上刑部字大砂



写真 1.1 大佐ダム

1.5 事業者: 岡山県

1.6 目的

洪水調節、畑地かんがい、自家発電

1.7 諸元

表 1.1 諸元表

77 1 102 - 77			
ダム諸元		貯水池諸元	
型式	重力式コンクリートダム	集水面積	$49.5\mathrm{km}^2$
堤 高	43.7m	湛水面積	$0.31 \mathrm{km}^2$
堤頂長	108.0m	総貯水量	$3,505,000 \mathrm{m}^3$
堤体積	$53,000 \mathrm{m}^3$	有効貯水量	$2,713,000 \mathrm{m}^3$
放流設備	自由越流頂 H4.5m×B11.0m 4 門		
	オリフィス H	$12.55 \mathrm{m} \times \mathrm{B}2.55 \mathrm{m}$	1 門

1.8 位置図



図 1.1 大佐ダム位置図

1.9 三面図

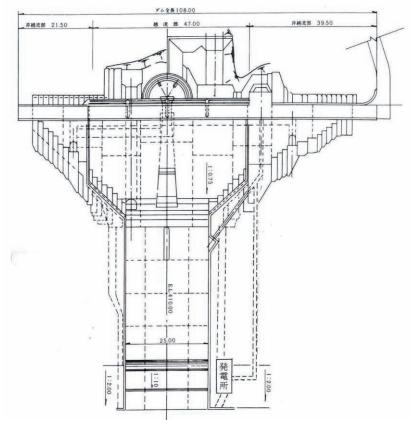


図 1.2 平面図

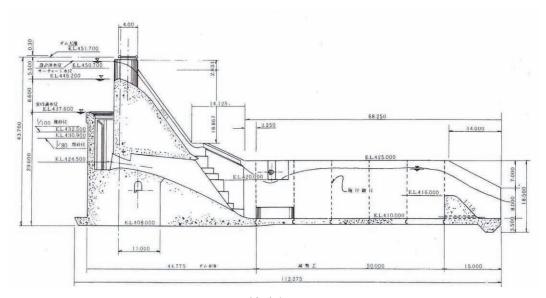


図 1.3 越流部断面図

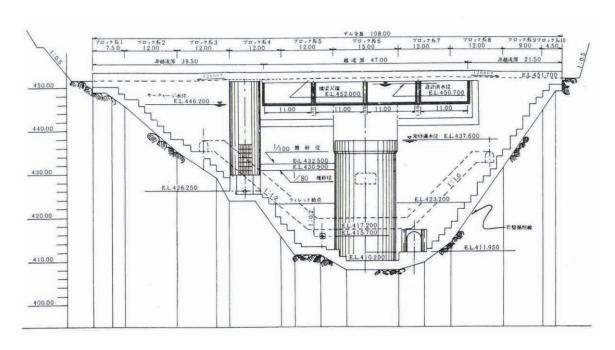


図 1.4 上流側正面図